

首都圏高等学校即興型英語ディベート交流大会 第3位

前回の神奈川県大会に引き続き、湘南高等学校の有志チーム（7名）が、11月18日に東京都立西高等学校にて開催された、PDA首都圏高等学校即興型英語ディベート交流大会に参加し、第3位となりました。当日は西、三田、日比谷、八王子東（以上東京都）、浦和、浦和第一女子（以上埼玉県）、船橋、千葉（以上千葉県）、柏陽、湘南（以上神奈川県）の計10校が参加しました。



“Ambulance services should be charged.”（救急車の利用を有料化すべきだ。）

“It is better to study abroad more than one year during high school days than after entering university in Japan.”（1年以上留学するなら、大学入学後よりも、高校在学中にしたほうがよい。）

“Japan should accept more foreign workers.”（日本はもっと外国人労働者を受け入れるべきだ。）

という論題について、学校対抗でディベートを行いました。



ベストディベーター賞として、福島さやのさん、倉持涼音さん（2年）、POI賞（質疑応答に優れた者から選出）として福島さやのさん（2年）がそれぞれ受賞しました。今後、12月22日・23日には、東京大学で開催される「第4回PDA高校生即興型英語ディベート全国大会」にそれぞれ出場する予定です。